

有宵会だより

第129号
 発行所
 特定非営利活動法人
 岳島館・有宵会
 編集 広報部
 松戸市新松戸1-6

九星と易断による 六月・七月の運勢

気学では午の七赤
 六月五日（芒種）節入

6	2	4
5	7	9
1	3	8

ア 天道
破

気学では未の六白
 七月七日（小暑）節入

5	1	3
4	6	8
9	2	7

天道
破



水無月

六月は梅雨入りの季節ですが、雨・風はどんな具合で到来するのでしょうか。気になるところです。古い時代から雨は、青雨、黒雨、白雨、緑雨、紅雨があるという。青雨と緑雨は青葉の頃の雨で、紅雨は紅の花の散るさまであり、黒雨は黒雲の下のだしや降りの雨、白雨はにわか雨。夕立のことである。（※黒い雲の下を白いすじを描いて横なぐりに降る雨は、黒雨白雨のこと…四季暦より）。さて、今年の梅雨について。得卦は、地水師の九二。九二は師中にあり、吉にして咎なし。爻辞は災害少なく治まりがある意で、西日本寄り地域に、集中豪雨による河川増水、各地に都市型道路冠水など影響をもたらす可能性は高く、前年並の対策が必要となるでしょう。坤中（大地）に雨ありといえど穏やかでありたいものです。

一白水星の人の運勢

六月筮―風火家人上九
 七月筮―兌為沢初九
 六月は前に進みたいが停滞しやすい。財・家・物など重い問題が多いが待機。仕事は甘くなるので油断をしない。金策に壁あり。披露と足腰に用心。

七月は見通しが良い。用件は手早く処理。公私に率先して処理し、腕を振るう。仕事は復調。家庭安心。体調は慎重に。

二黒土星の人の運勢

六月筮―天火同人九四
 七月筮―地水師六五
 六月は運氣広がり忙しさが続く。仕事は共同で成果を上げる。家庭は要対話で優しく。交際には中旬に二つ重なるが風聞用心。柔軟な頭脳で交際術。金銭と口内・歯の管理。七月は慎重運。逆らって進めるのは不利益に。着実さと笑顔が福を呼ぶ。不満は捨て去が吉。親子仲深くして体調安らぐ。

三碧木星の人の運勢

六月筮―地沢臨初九
 七月筮―山水蒙初六
 六月は転ばぬ先の杖で用心深く無理をせず。他人にお節介・安請け合いをして重荷となる。不意の出費、風邪と腰痛対策。七月は漸進運で着実に進む。仕事の維持、上に立つより脇に付く。情報が入れば正否を見定める。金運小利。体調安全。

四緑木星の人の運勢

六月筮―山風蠱九三
 七月筮―雷天大壮六五
 六月は軽そうに見えても肩の荷は重い。気分転換で英気を養う。仕事は基礎固めを忘れず下旬の口難を避ける。飲食と雑費が多い。胃腸に優しく。七月は前に進めて気合を入れる。新方針は手こずるが終わりよし。仕事は堅実。家庭に心遣い。金銭の問題は答えを出す。

五黄土星の人の運勢

六月筮―風沢中孚上九
 七月筮―雷風恒六五
 六月は今まで温めてきた構想に着手。仕事は果敢に押す前半が良い。友人から人情の機微を教え

られる。未婚者に良縁。狙いをつけた金運尚早。七月は好機あり。話には乗ってみる。仕事の実益は意外に伸びない。家庭は女性で持ち賄い肝心。金銭安泰。養生食が第一。

六白金星の人の運勢

六月筮―火風鼎六五
 七月筮―雷火豊初九
 六月は実力を尽くして好転。信用が買われ、付け焼き刃は剥がれる。住まいの維持、家族の対話。詰まらない噂話は捨て置く。芸術に感動あり。体調良好。七月は多事多用で忙しい。気負わず必要な件だけを処理。金銭問題の絡みには慎重に。物事の整理と精算。体調は回復。

七赤金星の人の運勢

六月筮―地風升上六
 七月筮―風山漸九三
 六月は好不調が交錯するが冷静に判断。日常のマンネリ部分を改める。交際多く支出と失言に用心。仕事は早めに、家事は丁寧。体力は保つ。七月は現状維持で凌ぐ。物事に深入りせず、軽くいく。意見が理解されず

不満があるが静観。仕事のミスと私用散財に用心。

八白土星の人の運勢

六月筮―水雷屯六三
 七月筮―火風鼎上九
 六月は苦あれば楽ありて好転。意欲と活気が増し、公私に取り組む。家庭の始末が好転。親子の情が厚い。交際は軽く流してわが家に団欒を。体調安心。七月は平穏で日頃のこだわり少なくし買い物を楽しむ。女性は愛情に恵まれて吉。仕事はゆつくり家庭では休養と食欲が健康を守る。

九紫火星の人の運勢

六月筮―巽為風九五
 七月筮―地沢臨六三
 六月は大胆に進めず自重する。言葉の誤解、不快顔を避ける。人に花を持たせる配慮が吉となる。財布の紐が緩んで浪費。投資は不利。歯と喉を痛める。七月はいつもの軌道に乗せる。再会再起の件は良く、交際は行き違いで気持ち離れる。仕事の心配解消。足腰に留意。

三月有宵会報告

金原玄周 先生

三月二十九日(土)、足立区勤労福祉会館において有宵会の定期例会が行われました。

三月の無料鑑定会 (三件) 報告

●慶峰先生ご報告 (三月二日「ら・館まつり」江東区)

前年までは一階か二階の会場で行っていましたが、今回は七階に移動して部屋を二つ使わせて頂き、計九名の先生で鑑定致しました。

開始と同時に多くの来場を頂きました。来場者数一〇八名で相談件数が一四四件。内訳は四十代が多く三十九件、七十代が二十四件、六十代が十一件という順番でした。最近物価が上がっていることもあり、生活面、仕事に関する相談が多い印象でした。時間の関係

で諦めたお客様も多かったのですが、今後の課題としては鑑定時間を調整し、回転するよう運営していきたいと思えます。

●濱野延珠先生ご報告 (三月二十一日「みらいフェスタ2025」松戸市)

今年は屋外で鑑定を行いました。来場者数一四六名、相談件数二五四件でした。天候に恵まれたせいか親子での参加が多く見られました。

昨年は雨天のため室内での鑑定で辛い相談も多い印象でしたが、今年は青空が広がって明るいこともあり楽しく鑑定することができました。

お子さん対象の鑑定が特に印象に残ったのですが、将来の夢を聞いても明確に自分の気持ちと言える子供が減りました。

相談内容も男の子は中学進学に伴う人間関係についての相談が多く、女の子は恋愛についての相談が多かったかと思えます。

●八川林加先生ご報告 (三月二十一日)

「足立区勤労福祉会館まつり」足立区

昨年比一二十%の一三六名にお越しいただき、八人の先生にて対応しました。午前中から忙しく、午後はやや客足が落ち着きました。朝一から並ぶ方、「有宵会のホームページを見てきました」という方、毎年楽しみにしている方もおられ、出店頻度が増えるに従い認知度は確実に上がっていると感じました。

一方で、このフェスの客層はファミリーが多く、お子様だけで来場するケースがあります。特に小学生が多いのですが、お子様のみという場合はお断りをしていきます。必ず保護者もしくは保護者に準ずる方の同席のもと鑑定するようにしています。トラブルが発生した時に責任が取れないのでリスクを避ける意味合いがあります。認知度が上がってくるとリスク管理に目がいかなくなる傾向があるので注意が必要と感じました。

気学流年法について (岸浦光恰先生)

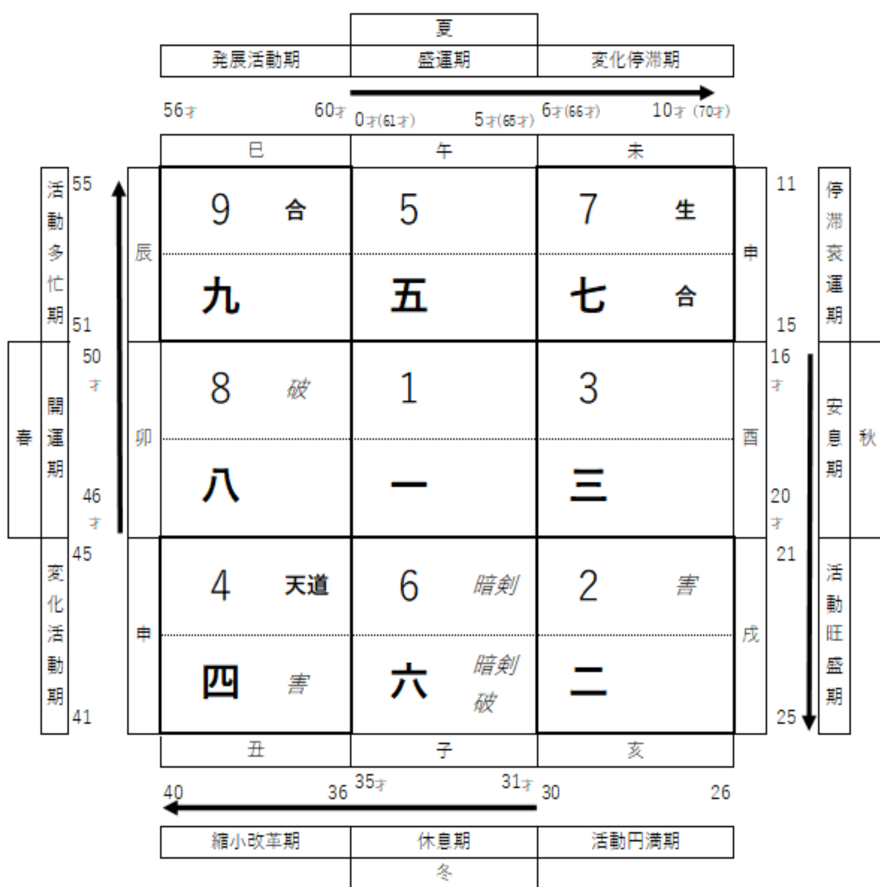
「気学流年法」とは、占う人の年齢に合わせて環境や内面性(私的なこと、人間関係など)を占ういくつかの方法です。本命星と月命星の九星盤二盤あわせのもの(図①)を用います。初めて見る方が多

いようですが、実は三十年前からある方法です。

本日は安部晋三元首相を事例として講義を進めさせて頂きます。安倍元首相は一九五四年(甲午年)九月二十一日生まれで、本命星一白水星、月命星一白水星、傾斜九紫火星です。

九星盤のマスの中に二つの数字があります(図①)。漢数字が本命星で、アラビア数字が月命星です(※議事録担当者補足…講義内容がわかりやすいように本命星は漢数字、月命星はアラビア数字で記載させて頂きます)。

この盤で本命星はその人の「環境」、社会や家



図① 気学流年法の九星盤: 安倍元首相 (1954年9月21日生)

緑木星の「天道」に向かっているのが、四隅の前半は苦しいと読めます。四隅の後半は4緑木星に「天道」がついており、政治家としてのキャリアを積み活発になっっている感じはあります。

「46歳」から「50歳」のところでいろいろな役職を経験しますが、体調を崩すと辞任、を繰り返します。この部分は震宮にあたり出世コースに入りますが、8白土星に「破」がつくことで波風が強くなり、体調が悪いこともあり、精神的な活動は大変だったと読みます。

次に、九紫火星・9紫火星となります。九紫火星は九星の一番で頂上にある星です。ここから頂上に向かって行きます。自民党幹事長や内閣官房長官など自民党の重職を経て52歳で第90代の総理大臣になります。2006年に第一次安倍内閣が始まり、2007年に内閣改造を行い、所信表明を行います、その2日後に辞任となります。

これについて説明しますと、八白土星・8白土星の次に九紫火星。9紫火星と順調な流れになりますが、8白土星に「破」、つまり精神的な「破」がついているので、いくらかトップになれたとしても精神的な悩みはあるとみえます。

全体の流れを見て行きますと、四緑木星の「害」から始まり、八白土星の内臓関係、腸関係と続いているわけです。漢数字が環境ですので、安倍元首相は45歳までの環境は大変でしたが、精神力で頑張ってきました。45歳から「破」がついているので迷うことも多かったのではないのでしょうか。

トップに上がった「51歳」から「55歳」、「56歳」から「60歳」には吉神「合」がついており大変よいのです。第一次安倍内閣では、体調の不調で辞任することがありましたが、第二次安倍内閣以降は「美しい国日本」「アベノミクス」などで人気が出ました。

人気の場所、巽宮での首相就任です。「巽宮」に「九紫火星」が入ることではつきりとした人気がでております。

「61歳」から「65歳」は五黄土星・5黄土星の場所にあります。五黄土星は自分の才能を活かすと読みます。60歳くらいから総理大臣として独走態勢に入ってきました。五黄土星・5黄土星の強さが現れたと思います。

九紫火星・9紫火星から五黄土星・5黄土星と動くので相当強いわけですね。総理大臣として最年少で首相になり、第四次安倍内閣まで続くわけですから、五黄土星の働きぶり、がむしやらです。盤トップでの首相ですからがむしやらに頑張っています。

頑張ってきましたが「67歳」で暗殺事件が発生し、亡くなられました。五黄土星・5黄土星のマスから暗殺事件のあった七赤金星・7赤金星のマスのところまで矢印が

でています。五黄土星の作用が次のマスまで影響を与えており、五黄土星は結構強いものだとわかります。五黄土星・5黄土星という大変な時期に総理大臣として邁進し、七赤金星・7赤金星に入っ

て安心したのではないかと心に油断があったのではないのでしょうか。ただ、暗殺事件という最悪な最後にもかかわらず、どうして吉神がついているのでしょうか。亡くなった後に、大勲位菊花章頸飾、大勲位菊花大綬章が授与されています。この吉神は賞を頂くという榮譽の表れたのだと思います。

私は、初めてのお客様には、この気学流年法を用いて100歳まで占います。これだけで三十分から四十分説明することができ、お客様にもとても喜んでくれます。気学流年法の盤は右回り、一巡目で60歳まで、二巡目で120歳まで占うことができます。一巡目と二巡目は読み方としては違ってきます。その人の一巡目の人生に合わせ

て二巡目を読んでいくことになり。また最近60歳を過ぎてから出世する場合もあり、二巡目で大きな変化が起こるなど時代の流れもあります。

気学流年法は周易と同じように事前にお客様の状況、環境をよく聞き取るのが重要です。気学を学びたての方にとって非常に入りやすい学問ですので、是非、占術のひとつとして参考にして頂ければと思います。

福田先生「」講演

①姓名学の研究テーマ

熊崎式姓名学では1画2画の違いで吉凶を厳しく判断しています。2画、4画、9画、10画は凶数ですが、この判断は複雑で、複合と言いました。二つ以上の要素が混ざっています。そのため、読み方によっては食い違いもでてくるわけです。

国民民主党の玉木雄一郎代表の場合は、天格が9画、人格が16画、地

格が27画、水土金となり、外格が20画で総格が36画です。政治家という権威を目指すような場合、熊崎式の画数としては21画、23画、33画、39画ですね。彼の場合、吉数は16だけです。もともと政治家を目指す方は、粉骨砕身ものを持っている。ただ、彼の人格の16画は柔軟な姿勢でいられる。論理的な思考も画数のうえに現れてきている。妥協するという能力があります。時の動きを見て流れを見て対応を変えていくという特徴があります。

立憲民主党の野田佳彦さんは、地格が17画です。権勢に対する意欲と云いますか名声を求めます。17画は一貫して自分の説を変えません。十分な準備をして鍛えこんでいくので、年をとらな

いと成功しません。れいわ新選組の山本太郎さんの人格は9画です。彼は一生懸命に大衆のために動きます。討論でも総理大臣に対して、前のめりになって食いつくよ



うに話します。言いたいことをストレートに言うなど人気が出てきていますね。

9画を五行で言いますと水の性質があります。9画と10画は家庭運が悪い、病弱であると言われる、今まで女性には使いませんが、9画と10画には知恵があります。

9画や10画では成功しない、志を達成できないということではなく、9画でどのように成功と結びつけていくかという方法論に切り替えていくことが今後必要になるのではないのでしょうか。

どこにプラスの要素があり、どこがマイナスで

あるかという分析からスタートし、次に、どういう仕事につきたいか、望むことはなんだろうと考えていきます。

改名の場合などは、希望する人生の意味合いを名前に入れていくことが重要かと思えます。これは研究テーマですが、結果を得るには10年20年という時間が必要になるでしょう。

②みのもんださん追悼

みのもんださんが先日お亡くなりになりました。私は彼が司会をしていた「おもいきりテレビ」の特番で年に一度お世話になっておりました。番組の中では耳相のお話などをさせて頂きました。彼はリハーサルでは出演者の顔合わせだけで、台本も自分のところをチェックするだけです。ところが、本番になると要点をpushさせた進行をする。非常に豪快で、細かいこと

を気にしない人でした。声も大きく収録の二〜三時間の間、音量が変わらないのです。このような声の大きな人はリーダーになる特徴をもった人なのです。番組ではありませんが、彼の家の土地についてお話したことがありません。広いのですが北東に欠けがある土地だそうです。晩年、家族のトラブルがありました。その影響がたのたのたないででしょうか。晩年の亡くなるまでの経緯をみると、人を引き付ける魅力のあった人だけに私としても寂しい気持ちになります。

③物価高騰

お米が高くなりました。この件について二月二十日に卦をとりました。時勢の問題はいつ卦を立てたかというのが重要になります。

地火明夷上六です。手探りの状態。得体のしれない力がある。すっきりした答えはだせない。闇米の世界ですね。見通しつかない状態です。行政（離）が坤に包まれて

④後ろ姿が大切

朝日新聞の三月八日土曜日の記事で「後ろ姿が大切である」というテーマで東海林さだおさんの文とイラストが掲載されていきました。経営の神様といわれた松下幸之助さんが社員を採用する際、どこを見るかという「運」「愛嬌」そして「後ろ姿」だそうです。普通であれば、協調性、決断力、リーダーシップなどを見ます。今の会社の採用面接の条件の中に入りますが、戦前は姓名判断を使うことがありますがね。名前で判断するとはわかりやすいですね。それはあるでしょうね。それ

と人相ですね。顔つきが重要となります。話を戻すと、「運」はその人が潜在的な運をみるそうですが、なかなかわかるものではないですね。愛嬌は人に好かれる性格かどうかですが、これはわかりません。ただ「後ろ姿」は救いようがない、変えようがない。そのまんまだそうです。人に見られていないと思わないから油断をしているからこそ本当の姿がそこに現れているそうです。

皆さんの人生をたどって最後になった時に、あなたはどういう生き方だったかというものをまとめていかなければならない。精一杯頑張ったのであれば値打ちがあります。お客さんからそのような相談が来た時にどういう風にお話ができるかですね。「その人生でよかったのですよ」と、それを言えるかどうかというのは、これからの皆さんの課題となります。それを言いたいがために、この後ろ姿の話を紹介させて頂きました。

春の雪、恵方詣り、開運パワーを込めて（伊豆山神社へ）

學術堂 主宰

杉本侑穂先生

皆さんこんにちは、杉本侑穂です。

先日は、伊豆山神社への「恵方詣り」「開運パワースポット詣り」お疲れ様でした。あれから数日経ちましたが今振り返っても良い思い出ばかりで、本当に行って良かったと思いますので、今回のお詣りが実現した簡単な経緯などについて触れてみたいと思います。

まず、最初にそもそも「恵方詣り」とは何なのか？と調べてみると、「一月一日（元旦）にその年の恵方にある社寺に参拝してその年の幸福を祈願する。」とありました。（Wikipedia…ウィキペディアから一部抜粋）

では恵方はどちらなんだと調べてみれば、ちょうど伊豆山神社がほぼピタリ位置にありましたので、今年の節分を過ぎ

てすぐ二月四日の頃に、少人数でお詣りに出向いた次第でした。その際、検見川神社でご縁のあった宮司・水谷様に良くして頂いたこと、また祈願の後にA3サイズ和紙の牛王宝印を頂いたことが素晴らしく思えたことから皆様にもお勧めし、幸運を分かち合いたいと考えたことが事の発端となりました。

今年、令和七年（二〇二五）三月上旬、北陸地方だけでなく東京にも季節外れの雪が降り、皆突然の寒さに凍えました。

その雪が降った前日は、気温が二十度位で四月並みの暖かい気温であったため、街行く人は当初着ていた上着を手を持ち、半袖シャツ姿で外を歩く人もいたようです。たった一日での急激な温度変化は、私達を驚かせたばかりでなく、あまりの温度差に体がついてゆけず、体調を崩した人が少なからずいたことと思われま

春とは思えないメチャクチャなお天気となっていました。ちなみに三月十九日に降った雪は、節分を過ぎて今年五回目の春の雪だったそうです。そんなまだ季節が安定していない春先の三月二十日（春分の日）です。

前日から泊まられていた方や、朝七時頃すでに伊豆山神社に到着された方がいらつしやうて、へえと凄く早いねえとびびりたりした次第です。拝殿に入り、祈願が始まりました。蓋を開けてみれば総勢五十二名の参加となりました。大所帯です。

ふと見上げれば昇り降りしたくないような急な階段状の祭壇の途中で宮司・水谷様にご祈願して頂きました。その後外に出て直接お話を伺きすることが出来ました。白龍・赤龍の言い伝え、伊豆という地名の由来、富士山周辺はパワースポットがたくさんあること、源頼朝・政子の話、本宮がさらに上のほうにあること、福田有宵先生は以前に上がられたことがあるそうです、などのお話

は伊豆山神社に来なければ直接聞けないお話で、たいへん貴重なものでした。その後、昼食や温泉入浴のため、ホテル「ハーブピア熱海」へ移動し食事を取り解散となりました。

最後になりましたが、伊豆山神社は何回来ても良い神社と再認識しました。機会を得て、また計画できたら良いなと思っておりますのでその際はよろしくお願い致します。それでは私からも、皆様の幸福をお祈り致します。ありがとうございました。

合掌

令和七年（二〇二五）三月二十三日記

【NPO通信】

次のかたがたより、有宵会活動に関する賛助金を賜りました。皆様からのご厚情に心から御礼申し上げます。

◎有宵会賛助金（協力者）

令和七年五月十七日現在（敬称略・順不同）

- 仁科朱陽 宮田麻有
- 濱野延珠 深町侑未
- 阿部治 河野有泉
- 美馬朋子 八川林加
- 吉本真由美 匿名希望一名

*賛助金を銀行振り込みでお送り頂いた場合は、会報誌への掲載が遅れることがあります。何卒ご了承ください。

◎行事・活動報告

《鑑定会報告》

◆「こどもはみらい。みらいフェスタ2025」内、占い体験！

- ・日程／令和七年三月二十二日（土）十時～十五時
- ・場所／松戸中央公園
- ・種類 無料鑑定会
- ・鑑定人数 一四六名
- ・相談件数 二五四件
- ・出演者 九名

（出演者 氏名）
（敬称略・順不同）

福田有宵 濱野延珠



長澤光祐 河野有泉
金子智佳子 中島みゆき 深町侑未
他、有志協力者二名

●鑑定会報告

濱野延珠 先生

三月二十二日に開催された、「こどもはみらい。みらいフェスタ2025」に今年も参加しました。「こどもは、みらい。」をキャッチフレーズに松

戸中央公園で、お子様を中心に大人も楽しめるフェスタになり、中学生以下七十一名を含む来場者百四十六名のご相談がありました。来場された方の中には、手話のアシスタントの方を通じて鑑定を希望された方もいらっしゃいました。松戸の鑑定会は、お子様連れのファミリーの来場者が多いことが特徴です。

例年、お子様からのご相談には、手相を中心に鑑定をしております。小学生以下のお子様からのご相談では、お友達との人間関係や恋愛運、また中学校への進学にあたり、漠然とした未来への不安など、すでに大人と同じような悩みのご相談が目立ちました。

主催者様には、鑑定場所等のご配慮を頂き、また鑑定会の先生方のご協力を賜りました事を、この場をお借りして感謝申し上げます。

◆「足立区勤労福祉会館まつり」内、占いコーナー

- ・ 日程／令和七年 三月二十二日(土) 十時～十六時
- ・ 場所／足立区勤労福祉会館
- ・ 種類 無料鑑定会
- ・ 鑑定人数 一三六名
- ・ 相談件数 一六三件
- ・ 出演者 八名
- ・ 運営 二名

〈出演者 氏名〉
(敬称略・順不同)

- 泰山林翰 秀和仙宵
- 仁科朱陽 岩崎杏泉
- 宮田麻有 白土愛眞
- 南亜希 今中麻祐子
- 阿部治(運営)
- 八川林加(運営)

●鑑定会報告

八川林加

足立区勤労福祉会館様での鑑定会は、今回で四度目の開催となり有宵会では比較的新しいイベントになります。開催にあたり、館長の井川様や施設の各ご担当者様には、ファシリテータービジネス全般で厚いフォローをしていただきました。この場をお借りして厚く御礼申し上げます。

本年の開催日は、乙巳二黒土星中宮年、月盤は己卯一白水星中宮、日盤は庚寅六白金星が中宮。春休みや花見シーズンと重なり、午前中から多くのご相談者が来場され、盛況でした。今回も鑑定ブースを家相の観点で検証するため、室内ブースは八方位に配置し、鑑定士は無作為にブースを選択しました。お客様一人

あたりの鑑定時間は、平均約十九分(中央値・十八分半)です。会場内では、北東・南東ブースの回転率が高い状況でした。また来場者は、昨年と同様に七十歳以上の割合が高い状況でしたが、今回は十八歳から二十歳代の青年層の来場が約十四%あり、足立区の鑑定会では新しい傾向でした。

最も多かったご相談は運勢相談で、命術各種と相術(手相)を組み合わせた鑑定法が多く用いられました。

中には、手相のみで鑑定を希望する方など、ある程度ご相談経験がある方も一定数来場されました。また、鑑定後のお客様からは「有料でもいい

ので今後も同じ先生に相談したい。連絡先が知りたい。」という声(約四%)や、「本格的なアドバイスをしてもらえた。来てよかった。」というお礼のお言葉を多数のかたからいただきました。

- * 主な特徴は次の通りです。
- * 相談者年齢TOP3
- ☑ 七十歳代以上・三十歳代・五十歳代
- * 相談内容TOP3



- ☑ ↓ 運勢全般・健康運(五十歳以上)・仕事運(三十～五十歳代)
- * 鑑定人数TOP3
- ☑ 北東・南東・北ブース

- * 相談件数TOP3
- ☑ 南東・南・北東ブース
- * 活用率が高い占法
- ☑ 命術・相術(手相)

◎次回行事予定

《鑑定会情報》

- * 令和七年五月十七日現在
- 鑑定会・イベント情報は、随時更新されますので予めご了承ください。
- ◇ 亀戸文化センター様主催イベント内 占いコーナー(無料)
- ・ 日程／令和七年 七月十三日(日)
- * 鑑定士募集中(あと二名)

◇ 江東区東大島文化

- センター様主催イベント内 占いコーナー(無料)
- ・ 日程／令和七年 八月十七日(日)
- * 鑑定士募集中(あと三名)

* 会報発行日の関係でイベント名称は仮称です。ご協力いただけるかたは、佐藤宗眩先生に直接お問合せください。応募者多数の場合は、会員優先で選抜させていただきます。ご了承ください。その他お問い合わせは、有宵会事務局受付まで。

《イベント情報》

- ◇ 【自由参加】 検見川神社 夏越大祓式 日程／令和七年 六月三十日(月)
- ・ 集合時間 十三時
- ・ 集合場所 神社 社務所前
- ・ 御祈禱時間 午後三時から夏越の大祓式が執り行われ、その後に順次御祈禱開始となる見込みです。
- ・ 初穂料 三千元以上

※初穂料は、基本的に、おひとり毎にご用意ください。不明点は、社務所に直接ご相談ください。

※自由参加のイベントです。ご参加を希望される場合は、予め社務所に設置されている「ご祈願申込書」にご記入のうえ、集合場所にお集まりください。

※当日は近隣にお住まいの方を含め大変多くの方が参列されます。混雑状況によっては、拝殿のご祈祷開始が十六時以降となる可能性もあります。お時間には余裕をもってご参加ください。また、適度の水分補給と体温調整は、各自で対策をお願いいたします。(現地集合・解散)。
※直会は予定しておりません。お食事は、各自でお済ませください。

※《会員向け》

【ご協力のお願い】

今回も会場受付や場所誘導のお手伝いをしてくださるかたを募集しております。

＊お問い合わせは、福田有宵先生まで。TEL・・・〇四七(三四四)六九〇九/FAX・・・〇四七(三四八)三八九五

◎新規入会者ご紹介

新たに次の二名の方が有宵会にご入会されました。

◆令和七年二月入会 (敬称略・入会順)

村田恵美 高橋邦夫

今後とも、よろしくお願ひ申し上げます。

【事務局だより】

◆次回総会のお知らせ

・日程／令和七年

七月二十六日(土)

十三時～十七時

・会場／足立区勤労福祉会館ブルミエ第二洋室(千代田線 綾瀬駅西口 徒歩三分)

・第一部：総会

・第二部：福田有宵先生ほか、ご講演

＊有宵会では、占術の勉強会や無料鑑定会開催の他に、講師の育成についても活動の重点項目としております。例会では、会員による講義および占例の発表が定例で予定されますことを予めご了承ください。

＊今後、例会およびイベント内容は、直前に変更・中止となる場合がございます。各種の更新情報は、有宵会ホームページで定期的にご確認ください。

■《予告》有宵会・会員更新手続き

◎七月は有宵会の新年度です

◎更新年会費／八千円

今後引き続き会員として活動のご継続いただけるかたは、七月の有宵会総会開催日から納入期限までに、年会費の納入をお願いいたします。

＊年会費納入期限およびお問合せ先詳細については、次回発行の会報誌と会員向け郵送物にて改めてご案内させていただきます。

＊有宵会の会員資格は、一年単位(七月～翌年六月末までの一年間)です。ご継続に関しては各自のご判断となりますが、退会をご予定されるかたは、

＊有宵会の肩書を各メディアで掲載しているかたは、ご継続期間内であるかのご確認をお願いいたします。

＊この機会に、新規・再入会をご希望のかたも歓迎いたします。

《会員向け》

【登録内容にご変更がある方へ】

有宵会に届け出ているご氏名・ペンネームや占名(新規登録を含む)・ご住所・電話番号(携帯電話番号およびFAX番号等)にご変更があった場合は、「登録内容変更申請書」に変更理由をご記入のうえ、必ずご本人から有宵会事務局にご提出をお願いいたします。申請書は、例会受付で渡しております。

＊また、「事務局だより」例会参加者数の項目は、令和七年二月開催分のご報告となります。お詫び訂正申し上げます。

■令和七年三月例会参加者

三月度の例会は、四名の方が会場でご参加されました。また、会の終了後は、有志の十六人が懇親会にご参加されました。

＊懇親会は、総会・例会の来場受付時に事務局の久保田恵都予先生のブースにお越しいただき、参加費をお支払いください。

＊懇親会は、福田有宵先生のご意向で基本的に開催をする方向で準備をしております。幹事役の久保田恵都予先生には、会費管理や集客の面で大変なご尽力をいただいております。一人でも多くの方が懇親の機会をご利用いただけますようご協力をお願いいたします。

事務局長 八川林加